

小田原市教育委員会協議会会議録

- 1 日時 平成17年5月26日(木)午後2時40分～午後3時30分
場所 小田原市役所 301会議室

2 出席した教育委員の氏名

島田祐子
青木秀夫
桑原妙子
安藤實英
横田俊一郎

3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

学校教育部長	石嶋 襄
教育政策課長	杉崎 公
学校教育課長	椎野 美乃
学校保健課長	椎野 繁雄
学校教育課長補佐(学事)	青木 昭
学校保健課給食担当主査	柳川 美恵子
学校保健課上級主査(保健師) (事務局)	鈴木 富子
教育政策課教育政策担当主査	杉山 博之
教育政策課主査	田代 勝美

4 議事

(1) 報告事項

国府津小学校における児童の多数欠席への対応について (学校保健課)
個人情報紛失事故について (学校教育課)
平成17年度特色ある教育課程推進事業委託校の決定について (学校教育課)

(2) 資料提供

マンション建設の規制についての陳情書	(教育政策課)
教科書採択関係陳情等	(学校教育課)

5 議事の概要

(1) 報告事項

国府津小学校における児童の多数欠席への対応について (学校保健課)

学校保健課長...資料1の「国府津小学校における児童の多数欠席への対応について」説明いたします前に、一昨日の5月24日(火)に小田原保健事務所から市教育委員会に、調査結果についての報告があり、昨日の25日報道機関等に、その報告内容や市教育委員会の再発防止についての方針を資料提供しまして、この記事が本日、7社の新聞に報道されております。つきましては、報道発表されました後に本日、委員の皆様へ報告いたしますことを悪しからず、御了承願いたいと存じます。それでは、資料1をご覧ください。5月9日(月)に国府津小学校で吐き気や下痢などの症状により30人以上、実際は38人ですが、欠席をしたため、小田原保健福祉事務所に原因の調査を依頼しました。市教育委員会としましては、給食と欠席児童とが無関係であることを確認できない状況においては、児童・生徒の安全を最優先に考え、給食を中止すべきと判断し、国府津小学校給食協同調理場の担当する国府津小学校・下曾我小学校・国府津中学校の3校におきましては、5月10日(火)の給食中止を決定しました。その後、小田原保健福祉事務所が調査中であり、原因が特定できない事もありまして、5月16日までの給食について中止することを決定しました。この間、小田原保健福祉事務所と調査の進捗状況等について協議を重ねた結果、5月16日(月)に小田原保健事務所から次の3点から、現時点では共同調理場が原因施設とは特定できないとの見解が示されました。1点目は、小田原保健福祉事務所が調理場の立ち入り検査をしたところ、施設整備としては、特に不備な点が認められなかった。2点目として、国府津小学校以外の下曾我小学校、国府津中学校では、同様の症状の発症者は認められていない。給食が原因であれば、この

ような発症状況にはならない。3点目として、小田原保健福祉事務所が実施した調理場の拭き取り検査、保存給食及び給食従事者の検便からは、原因物質を特定できなかった。この見解に加え、裏面を見ていただきたいのですが、欠席児童の大幅な減少、16日は3人に大幅減少により、18日(水)からの給食再開を決定しました。再開を翌日の17日(火)からではなく18日(水)からとしたのは、施設の整備の消毒など、再開に向けて万全の体制で臨むために必要な準備期間を考慮したためでございます。本日、卓上配布させていただきました「報道機関等提供資料」をご覧ください。先ほど、申し上げましたように5月9日に小田原保健福祉事務所に調査を依頼してありました結果につきまして、「報道機関等提供資料」に記載のとおり、5月24日午後に報告がございました。以上です。

島田委員 ... S R S Vとは何ですか。

横田委員 ... 小型球形ウィルスですが、今回のものはノロウィルスではないですね。
学校保健課上級主査... そのとおりです。

横田委員 ... S R S Vは、昔から冬の始めに流行する胃腸炎で、突然、発熱・嘔吐・下痢の症状を引き起こし、たいしたことなく治ってしまうウィルスです。結構、吐瀉(としゃ)物でなりますね。誰かが吐いたものを、きちんと掃除しないと、それが乾燥してウィルスが教室内の空気中に舞い上がって、クラス中が集団感染してしまうことも考えられます。汚物処理は具体的にどのようにしていますか。

学校保健課長... 保健所からの指導により、処理時は手袋をして、処理後はその手袋を使わないようにとか、雑巾も乾かして清潔に使ってくださいとか指導しています。

横田委員 ... アルコール消毒とかの指示はないですか。

学校保健課上級主査... S R S Vは、アルコール消毒では殺菌できませんので、雑巾を使ったら、次亜塩素酸を水で薄めたバケツにつけて殺菌するようにしています。

安藤委員長 ... 子どもたち38人は同じクラスで同時に発症したのですか。

学校保健課上級主査... そうではありません。

学校保健課長... 3年生と4年生が、他の学年と比べると多い傾向でした。

横田委員 ...同じ階での欠席者が多かったのですね。

学校保健課上級主査...そうです。

桑原委員 ...冬に流行るものが今何故流行ったのでしょうか。

横田委員 ...一番寒い季節でなく、その前後に流行るものだからでしょうね。千代小、城前寺保育園等で流行っていると聞きましたが、現在の流行状況はどうですか。

学校保健課上級主査... 5月9日に各学校等に注意するよう通知したところ、多い学校でも6～7名という情報が何件か入りました。いずれの学校も学校医に相談したところ、いずれも感染性胃腸炎だろうとの診断でした。

島田委員 ...今の時代、子どもが親の作った弁当を食べる機会があまりないと思いますので、また発生しては困りますが、給食を止めて簡単に下校させてしまうのではなく、「災い転じて福となす」というように、こういう機会なので、親に弁当を作ってもらってはどうでしょう。

学校保健課長...学校により対応は、様々でした。

(学校保健課退室)

個人情報紛失事故について(学校教育課)

学校教育課長...資料2を御覧ください。1 事故の概要(1)発生日時は、平成17年4月13日(水)午後5時頃、(2)発生場所は、小田原市立小学校職員室3年担任机上、(3)当事者は、小田原市立小学校A教諭(男性)、(4)内容は、A教諭が4月初、児童の各家庭から家庭環境表(氏名、住所、電話番号、保護者、緊急連絡先、家族構成、入学前の経歴、自宅までの略図、保護者の要望)を集めて、職員室の机上のフラットファイルに挟んで置きました。4月13日、担任はなくなっているのに気づき、捜したが、見つからず、現在に至っています。2 事故後の経過等は、5月6、7、8日に当該学級の児童宅を校長・教諭で家庭訪問をし、5月12日に全校の保護者に向けて今回の事故の説明会を開き、謝罪と今後の事故防止策の報告しています。5月9日には、臨時校長会を開き、各学校長へ注意を喚起いたしました。A教諭は、油断からの自分の行為を十

分反省しており、校長は今回の事態を重く受け止めるように教諭へ反省を求めました。併せて、児童や保護者への謝罪と今後このような事態を二度と起こさないように、個人情報等の管理を徹底するように厳しく指導しました。市教育委員会は、学校から出された報告書に基づき、A教諭及び校長から事情聴取を行い、個人情報の紛失は決して許されないことを厳しく指導するとともに、県教育委員会に報告書を提出するところです。現在も捜していますが、見つかっておりません。従前よりA教諭と児童・保護者の関係が良好であるため、信頼関係は維持できています。

安藤委員長 ...個人情報マニュアルはいろいろなものがありますか。

学校教育課長...今まで慣例で使用していた様式を使用しているものもあります。教育委員会としては、「情報提供者に情報の提供について了解を得る。」「使用目的をはっきりさせて、その目的以外には使用しない。」等を重ねて指導していきます。

横田委員 ...医療の分野でも、患者の個人データ管理等で非常に取り扱いが難しいですね。

安藤委員長 ...学校には病歴等を提出するんですね。

横田委員 ...検診表には既往歴を書くところがあります。

安藤委員長 ...例えば、怪我をして病院に搬送される子の情報は引き出せるのですか。

学校教育課長...保護者が書いた保健調査表、これは養護教諭が鍵のかかるキャビネットに保管してありますが、そこから引き出せます。

横田委員 ...てんかんの子の親が、その子がてんかんであることを学校に伝えず、困ったことがあります。

青木教育長 ...子どもの生命に関わることなので、養護教諭が保健調査カード等で随時情報を管理しています。

安藤委員長 ...子どもが怪我した場合、その子の病歴はすぐに引き出せますか。

青木教育長 ...すぐに引き出せると思います。そのような個人情報を守る仕組みは学校でも取組んでいます。今と昔で、変わったのは情報の置き場所ですね。

横田委員 ...情報管理については、本当は知っておかなければならないものですが、知ってしまうと情報管理のルールを守らなくてはいけなくなってしまうので、知ろうとしなくなってしまう、そういう風になってしまうのが怖

いところですよ。

安藤委員長 ...情報の管理と出し入れ等が難しいので、情報管理の仕組みを作ってもらえるとありがたいですね。

平成17年度特色ある教育課程推進事業委託校の決定について（学校教育課）

学校教育課長...資料3に沿って説明いたします。各学校からの申請、ヒアリングを経て別紙のとおり決定いたしましたので御報告いたします。まず、平成17年度特色ある教育課程推進事業委託校は表のとおり6つです。1 足柄小 分かり合い伝え合おうとする心を育てる授業の創造では、英会話活動を通したコミュニケーション能力の育成を推進します。2 下府中小 『友愛・創造プラン』（友愛・創造は、学校の校訓）では、～21世紀を心豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指して～を推進します。3 報徳小 「社会と学校教育に発信・提言する教育実践」では、～「報徳こころの時間（二宮尊徳学習）」と「分別生ごみ資源化」、「報徳ランドでの環境教育」のカリキュラム開発～を推進します。4 白山中 教育課程の柔軟化、弾力化による新たな学校づくりでは、進んで学び、最後まで取り組むことができる生徒の育成を目指してを推進します。5 国府津小・中では、小中一貫教育の推進を、6 片浦小・中では、「保護者・地域とつくる新しい学校づくり」を推進していきます。次に、平成17年度小田原市教育委員会研究推進校等一覧を御覧ください。小田原市教育委員会の推薦研究校7校につきましては、1校20万円で委託がされています。また、今年度新規事業として、学校運営協議会制度推進事業といたしまして、三の丸小学校でコミュニティ推進事業を推進します。

横田委員 ...文部科学省、神奈川県教育委員会からは、お金が出ますか。

学校教育課長...事業によって違いますが、道徳は年間約80万円、他に数万円のもの、ほとんどお金が出ていないものもあります。

(2) 資料提供

マンション建設の規制についての陳情書(教育政策課)

教育政策課長...前羽小学校横にマンションが建設されることに伴い、規制を求める陳情書、市から建設会社に提出した要望書、建設用地を建設会社に売買した元地権者から市に出された文書でございます。参考に資料提供いたします。

教科書採択関係陳情等(学校教育課)

資料提供のみで、説明なし